

研究タイトル：

熟練の技の伝承／福祉用具の開発



氏名：	吉川貴士 / YOSHIKAWA Takashi	E-mail：	yosikawa@mec.niihama-nct.ac.jp
職名：	教授	学位：	博士(工学)
所属学会・協会：	日本人間工学会、日本機械学会、日本設計工学会、日本高専学会、日本福祉工学会		
キーワード：	開発工学、福祉用具開発、動作解析、アシスティブテクノロジー		
技術相談 提供可能技術：	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 		

研究内容：

伝統工芸(手漉き和紙・檀紙・旋盤加工)の技能伝承について
 医療・福祉現場における自助具・補助具等の開発・評価
 医療・福祉現場における熟練の技能の見える化(腰痛予防介助法の開発など)

《介護における腰痛発生リスクについて》

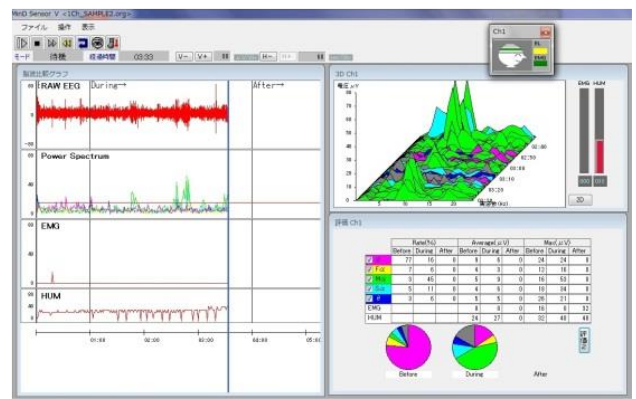
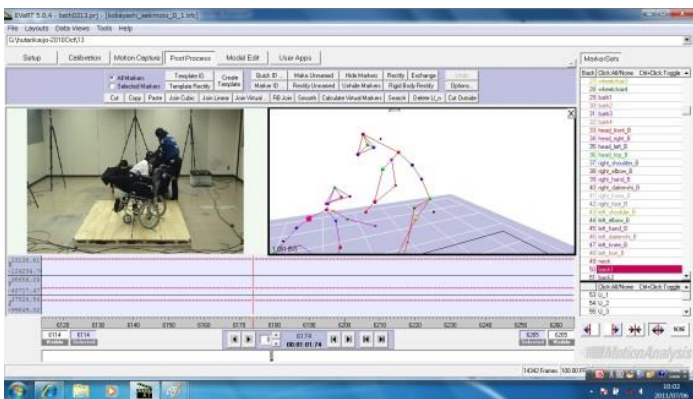
介護士等現場における腰痛発生の問題は長く、近年、ボディメカニクス等の身体的負担を和らげる介護方法の提案は数多くなされているが、依然後を絶たない。そこで、概念的な介護方法だけでなく、具体的に熟練者と非熟練者の介護動作を詳細に調べ、熟練者における共通項(コツ)を見出すための動作の可視化を行っている。

《医療福祉支援機器開発》

『選択的下肢筋力訓練器』、『嚥下訓練用簡易角度計』、『標準型車いす着脱式ティルト装置』など

《伝統工芸(手漉き和紙・檀紙・旋盤加工)の技能伝承について》

地元の匠の技をデジタル化し、無意識動作を顕在化することで、非熟練者の早熟に向けた教材作りにつなげる研究を行っている。



二人介助の三次元動作解析の例

開発機器使用時の脳波測定例

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)

名称・型番(メーカー)	